

11月の新着本

11月14日(土) 貸し出し開始

【一般図書】

じんかん	今村 翔吾	仕えた主人を殺し、天下の将軍を暗殺し、東大寺の大仏殿を焼き尽くす――。民を想い、民を信じ、正義を貫こうとした青年武将は、なぜ稀代の悪人となったか？貧困、不正、暴力…。『童の神』で直木賞候補となった今最も人気の若手歴史作家が、この世の不条理に抗う人すべてへ捧ぐ、圧巻の歴史巨編！
ピュア	小野 美由紀	遠い未来、地球軌道上の人工衛星で暮らす女性たちは、国を守るために子供を産むこと、そのための妊娠を義務付けられていた。ただしそれには、地上に棲む男たちを文字通り「食べる」ことが必要とされる――。ネット上で旋風を巻き起こした衝撃作のほか、性とともに生きる人々の姿を活写する5つの物語。
暗い林を抜けて	黒川 創	五十を前にして病を得た記者の三十年の歳月。京都での学生時代、駆け出し記者だった頃の結婚、十年後の離婚、新たな家庭と四十代にして初めて儲けた息子。東日本大震災の激務を経ながら癌を患い、現役記者を続けて六年。いよいよ最後の日々が近づいてくる――。ままならない人生のほのかな輝きを描く最新長篇。
能楽ものがたり 稚児桜	澤田 瞳子	わが国最高峰の舞台芸術として受け継がれてきた能楽。長年、能に親しんできた著者が名曲にインスパイアされて生み出した8編の時代小説集。破戒、復讐、嫉妬、欺瞞、贖罪――。情念の炎に、心の凝りが燃えさかる…
ひこばえ (上)(下)	重松 清	世間が万博に沸き返る1970年、洋一郎の父は母と離婚後音信不通に。48年ぶりに再会した父は、既に骨壺に入っていた。遺された父の生の断片とともに、洋一郎は初めて自分と父親との関係に向き合おうとする。朝日新聞好評連載、待望の刊行！『流星ワゴン』『とんび』に続く、父から息子へと受け継がれる感動の物語。
スーベニア	しまお まほ	文雄と過ごすキラキラした時間は、いつか歳をとった自分自身への贈り物になる……。2010年、東京。34歳独身で、雑誌を中心に活躍するフリーカメラマンの安藤シオは、3年前に飲み屋で知り合って以来たまに泊まりに来る41歳の映像カメラマン、文雄に思いを寄せている。
同姓同名	下村敦史	大山正紀はプロサッカー選手を目指す高校生。いつかスタジアムに自分の名が轟くのを夢見て練習に励んでいた。そんな中、日本中が悲しみと怒りに駆られた女児惨殺事件の犯人が捕まった。週刊誌が暴露した実名は「大山正紀」――。報道後、不幸にも殺人犯と同姓同名となってしまった“名もなき”大山正紀たちの人生が狂い始める。
首里の馬 【第163回芥川賞受賞作】	高山 羽根子	沖縄の古びた郷土資料館に眠る数多くの記録。中学生の頃から資料の整理を手伝っている未名子は、世界の果ての遠く隔たった場所にいるひとたちにオンライン通話でクイズを出題するオペレーターの仕事をしていた。ある台風の日、幻の宮古馬が庭に迷いこんできて……。世界が変貌し続ける今、しずかな祈りが切実に胸にせまる感動作。
#名画で学ぶ主婦業	田中 久美子	様々な名画に“主婦あるある”なキャプションをつけ、ツイートする「#名画で学ぶ主婦業」がTwitterで大流行し、話題に。本書では、そんな話題のツイートと絵画をまとめて楽しめます。そのうえ、名画についてのための解説も！歴史的背景や、本来絵画に盛りこまれた寓意や見どころ、美術史における名画の重要性なども解説！
つげ義春大全第15巻 紅い花 李さん一家	つげ 義春	つげ義春「ガロ」初登場の『噂の武士』をはじめ、『チーコ』『李さん一家』『紅い花』など、伝説の作品群、珠玉の短編を収録！！
銀花の蔵 【今月のスタッフおすすめ本】	遠田 潤子	大阪万博に沸く日本。絵描きの父と料理上手の母と暮らしていた銀花は、父親の実家に一家で移り住むことになる。そこは、座敷童が出るという言い伝えの残る由緒ある醤油蔵の家だった。家族を襲う数々の苦難と一族の秘められた過去に対峙しながら、少女は大人になっていく――。圧倒的筆力で描き出す、感動の大河小説。
ワイルドサイドをほっつき歩け ハマータウンのおっさんたち	ブレイディ みかこ	日常をゆるがす大問題、社会の変容を前に、右往左往しながら立ち上がる中高年を描いた、笑って泣ける待望のエッセイ集！恋と離婚、失業と抵抗…。絶望している暇はない。
一人称単数	村上 春樹	「一人称単数」とは世界のひとかけらを切り取る「単眼」のことだ。しかしその切り口が増えていけばいくほど、「単眼」はきりなく絡み合った「複眼」となる。そしてそこでは、私はもう私でなくなり、僕はもう僕でなくなっていく。そして、そう、あなたはもうあなたでなくなっていく。そこで何が起り、何が起らなかったのか？「一人称単数」の世界にようこそ。6年ぶりに放たれる、8作からなる短篇小説集。

★ きょうの料理11月号も貸し出します。

☆ 児童図書・絵本は、別途掲示しています。

なお、12月新着本貸出日(12月12日)から貸出いたします。

|

|